

(様式6-1)

## 実績概要（ホームページ掲載用）

研究又は活動テーマ	県民と行政のパートナーシップによる地域づくり 活動テーマ ①「平成26年度砂防技術研修会」 ②「NPO化10周年の効果及び検証」
助成事業者	特定非営利活動法人 鹿児島砂防ボランティア協会
代表者	理事長 平山 弘

### （目的）

#### ①「平成26年度砂防技術研修会」

我が国は毎年、土砂災害に見舞われ、本県においても毎年のように土砂災害が発生し甚大な災害を被っている。このような状況の中、官民間わず土砂災害対策に関する技術の維持・向上を図り、もって地域の安全なまちづくりに寄与するため砂防技術研修会を開催する。

研修にあたっては、土砂災害に関する研究成果さらには現在の砂防行政の現状について識者を講師とし、研修対象は本協会の会員はもとより県・市町村などの行政機関の職員を対象とする。

#### ②「鹿児島砂防ボランティアNPO化の効果検証及び成果などによる県民への土砂災害についての啓発」

平成27年4月に本協会はNPO化を図ってから10周年を迎える。これを記念して NPO化の効果検証及び成果について纏め、これを広く広報し県民に対して土砂災害に対する意識の向上を図り防災に役立てる。

(概要)

① 平成26年度砂防技術研修会

(1) 事業内容： 砂防技術研修会

(2) 開催日： 平成27年1月19日（月）13：30～17：00

(3) 開催場所： 鹿児島市与次郎2丁目4-25 ウエルビュー かごしま

(4) 参加対象者：鹿児島砂防ボランティア協会員  
県・市町村などの防災担当職員

(5) 研修参加者：総数 120名

内訳 本協会員 84名

県市町村防災担当職員 36名

(6) 研修プログラム

・技術講話① 「大規模降雨災害が引き起こす土砂災害の特徴と対策」

鹿児島大学農学部 地頭菌隆教授

・技術講話② 「最近の土砂災害の現状と対応」

砂防・地すべり技術センター 近藤浩一理事長

・行政報告① 「桜島の砂防事業を中心とした直轄砂防の役割」

国土交通省大隅河川国道事務所 加藤仁志所長

・行政報告② 「最近の砂防行政を取り巻く話題」

鹿児島県土木部 植野利康参事兼砂防課長

② 鹿児島砂防ボランティアNPO化の効果検証及び成果などによる県民への土砂災害についての啓発（10周年記念誌の編纂を通して）

（項目）

・我が国における砂防ボランティアの成り立ち

・砂防ボランティア協会の組織化

・鹿児島砂防ボランティア協会（任意団体）の設立

・NPO法人鹿児島砂防ボランティア協会の設立

・大規模災害時の技術支援協定の締結

・活動実績

・新聞、写真で見る砂防ボランティア活動

・今後の方向性

・国、県その他団体からの感謝状授与状況

・その他

県、市町長及び関係団体の長からの祝辞、寄稿、歴代役員